

市指定無形文化財陶芸を指定、保持者を認定

問 歴史文化財課 調査管理係 ☎ 69-2250 ☎ 69-2293



市教育委員会では令和7年3月26日付で、無形文化財1件を指定し、あわせて保持者6名を認定しました。無形文化財陶芸の保持者は、伝統的な技術を受け継ぐとともに、芸術性の高い作品を制作されています。なお、今回の指定により甲賀市指定文化財の総数は148件となりました。

織田悦郎(雅号:織田阿奴)

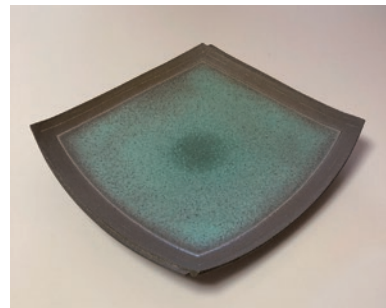
焼締陶の産地として知られる信楽にあって、絵画的な絵付け作品の制作を手掛けてきた異色の作家。芸術性の高い陶器を主に制作。



金銀彩“竹に笹”八角陶笛
保持者提供

加藤喜代司

炭化窯変の制作を軸に作家活動を展開。見込に掛けられた銅緑釉の色調は深く、隙のない造形の美しさがある。皿・鉢などの日常のうつわの造形を追求。



炭化窯変線文菱形皿
保持者提供

奥田博(雅号:奥田博士)

割れた大壺を大鉢と組んで穴窯で再焼成、穴窯で焼成した半磁器土の四角柱と組んだ(時空)を制作。茶壺の伝統技法を伝承しながら信楽土と新しい土との融合を含め新たな陶表現の可能性を求める。



時空
撮影:中島省三
保持者提供

西尾靖之輔(雅号:西尾瑞舟)

信楽の伝統的な技術を基礎としつつ、焼締めから灰釉、さらに炭化陶から白釉掛けといったように時代ごとに技術を展開させて、創造的な作品を制作。



炭化青白釉花器
撮影:杉本賢正
保持者提供

澤清嗣

中世の焼締陶の技術に、人為的な「破れ」を新たに加え、焼締陶と調和させた。その創意は、伝統的な信楽の焼締技術を基盤としながらも、新しい現代陶芸をめざす。



破れ器
撮影:杉本賢正
滋賀県立陶芸の森陶芸館提供

小西啓吾

勅旨に伝わった伝統的な小物口クロの抜きんでた技術により、近年は急須の技術を応用した、新しい感覚のポット類の制作にも取り組むなど現代の信楽焼を制作。



マイカフェポット(多機能ポット)
保持者提供

女性の起業支援事業

学ぶ・繋がるKOKA-COMACHI

問 商工労政課 女性活躍推進室
☎ 69-2189 ☎ 63-4087

市ホームページ



市内で起業したい女性や起業後の事業継続等に悩んでいる女性を対象に専門家(女性相談員)によるオンライン相談とCOMACHI会(セミナー&交流会)を実施します。

オンライン起業相談

相談日 毎月第2・3・4火曜日
(6月から令和8年1月末まで)

定員 各日4人(予約制)

時間 各日10時～16時(45分/人)

実施方法 Zoomによるオンライン相談
※通信費は、自己負担です。

申込方法 市ホームページ内専用申込フォーム

COMACHI会(無料託児あり)

参加対象者 オンライン起業相談を利用された方

日時 毎月第4木曜日(7月～10月)10時～12時

場所 まちづくり活動センター「まるーむ」

定員 各日20人

託児 6カ月～未就学児
(定員10人・要事前予約)

申込方法 オンライン起業相談を利用された方に別途ご案内します。

詳しくは、市ホームページをご確認ください。

甲賀市での新婚生活を応援します!

問 政策推進課
☎ 69-2105
☎ 63-4554

市ホームページ



甲賀市で新婚生活をスタートされる方に対し、住居費・引越し費用の一部を補助します。

補助額 上限30万円(婚姻に伴う住居費・引越し費用)

対象者 ● 令和7年1月1日から令和8年3月31日までに婚姻届けを受理された世帯
● 夫婦ともに婚姻日において39歳以下であること
● 夫婦の合計所得が500万円未満であること
● 今後も甲賀市に居住予定であること 等

申込方法など詳しくは、市ホームページをご確認ください。



紫香楽宮跡宮町史跡公園がオープン

問 歴史文化財課 埋蔵文化財係
☎ 69-2251 ☎ 69-2293

かつて聖武天皇が営んだ紫香楽宮の跡地に史跡公園が整備されました。オープンにあわせて竣工式を開催します。ぜひお越しください。

※公園は年中無休です。

竣工式 5月10日(土)10時～11時

場所 信楽町宮町1237
(史跡紫香楽宮跡 宮町地区)

市ホームページ

